

(様式6)

令和8年度 林分条件調査表

森林管理署	仙台森林管理署	
物件番号	1	
物件名	森林環境保全整備事業(稲子山国有林)	

林小班	保安林 種別等	主要樹種	林 齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐 採 率 %	平均 胸高 直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量														最寄り市町村 からの距離 km	備 考			
									本数	材積 m ³	m ³ /本 m ³	N m ³	L m ³	計 m ³	伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設		林地保全		土場 作設等 h	砂利 数量 m ³			薬剤 散布 (kg/ha)	鉄板 規格・枚数	
															方法	数量 m ³	方式	数量 m ³	フォワーダ 片道運搬距離 m	数量 m ³	トラップ付きトラフ 片道運搬距離 m	数量 m ³	林地傾 斜 緩・中・急	延長 m	2種 編柵 m	緑化 m ²							
415り1	水かん	アカマツ	54	保育間伐活用型	列状間伐(1伐2残)	17.64	33	18	8,377	1,757	0.21	859	107	966	全木	1,757	プロセッサ	966	3175	966			急								セツ宿町役場	23.7	
415り2	水かん	アカマツ	53	保育間伐活用型	列状間伐(1伐2残)	7.22	33	18	3,348	688	0.21	333	47	380	全木	688	プロセッサ	380	2723	380			中								セツ宿町役場	23.7	
415り4	水かん	アカマツ	53	保育間伐活用型	列状間伐(1伐2残)	1.26	33	18	562	114	0.20	54	8	62	全木	114	プロセッサ	62	2820	62			中								セツ宿町役場	23.7	
415り6	水かん	スギ	52	保育間伐活用型	列状間伐(1伐2残)	7.21	33	18	3,413	754	0.22	394	21	415	全木	754	プロセッサ	415	3513	415			中								セツ宿町役場	23.7	
415り7	水かん	アカマツ	51	保育間伐活用型	列状間伐(1伐2残)	9.66	33	18	3,974	841	0.21	401	61	462	全木	841	プロセッサ	462	3691	462			急								セツ宿町役場	23.7	
415り8	水かん	スギ	51	保育間伐活用型	列状間伐(1伐2残)	2.91	33	22	1,072	355	0.33	156	39	195	全木	355	プロセッサ	195	2547	195			中								セツ宿町役場	23.7	
415か1	水かん	アカマツ	50	保育間伐活用型	列状間伐(1伐2残)	5.05	33	20	1,604	447	0.28	228	17	245	全木	447	プロセッサ	245	3637	245			中								セツ宿町役場	23.7	
415か4	水かん	スギ	49	保育間伐活用型	列状間伐(1伐3残)	1.82	25	18	616	128	0.21	61	10	71	全木	128	プロセッサ	71	2458	71			中								セツ宿町役場	23.7	
415そ	水かん	アカマツ	49	保育間伐活用型	列状間伐(1伐2残)	2.45	33	18	1,244	342	0.27	168	20	188	全木	342	プロセッサ	188	2653	188			急								セツ宿町役場	23.7	
415つ	水かん	スギ	56	保育間伐活用型	列状間伐(1伐2残)	4.05	33	18	1,650	349	0.21	153	39	192	全木	349	プロセッサ	192	3052	192			中								セツ宿町役場	23.7	
415ね	水かん	スギ	56	保育間伐活用型	列状間伐(1伐2残)	1.79	33	20	698	201	0.29	98	13	111	全木	201	プロセッサ	111	3261	111			中								セツ宿町役場	23.7	
合計						61.06			26,558	5,976	0.23	2,905	382	3,287		5,976		3,287		3,287		0		14,431	0	土場作設 路面整正	0.45m ³ 40h	C-80 40m ³		板谷沢林道鉄板5-10(3m) 10枚(122日間) 稲子林道鉄板5-10(3m) 13枚(122日間)			

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0° ～20° 、中:20° ～30° 、急:30° 以上
4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
5 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。
6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。